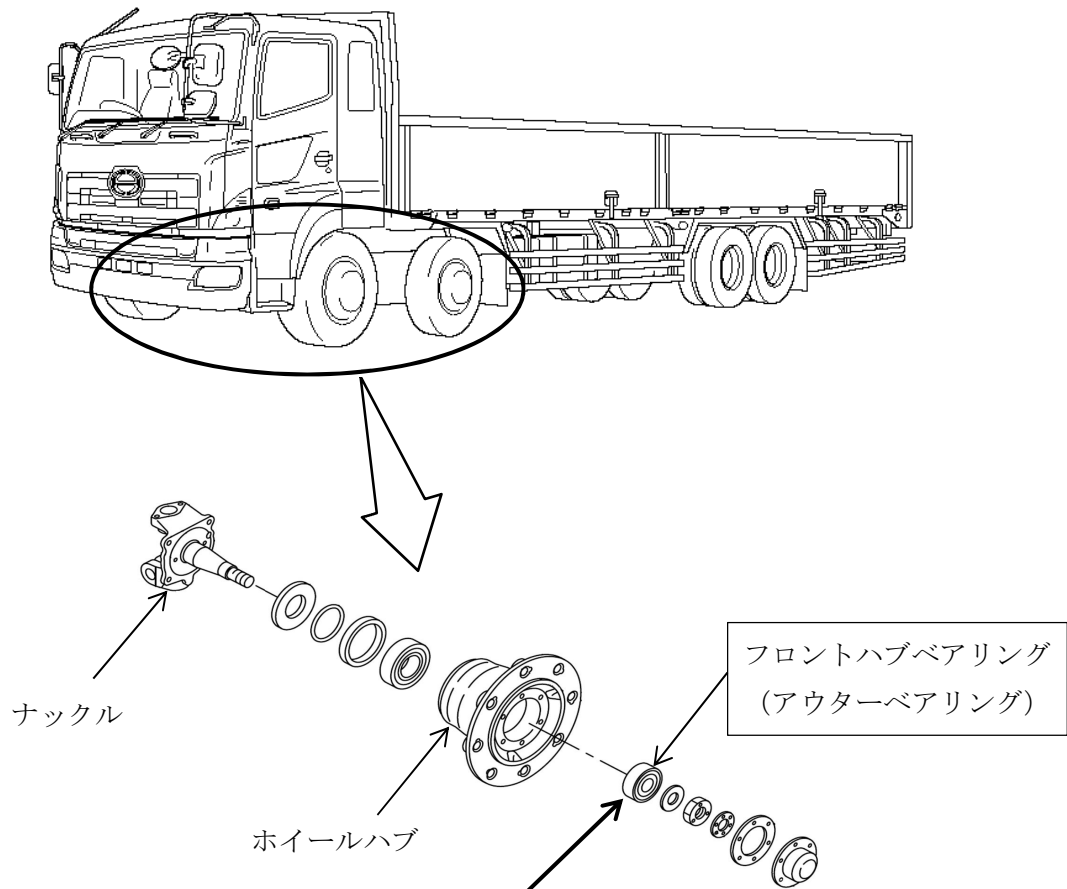


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

注： は交換する部品を示す

大型トラックの低床4軸車において、整備解説書で指示したフロントハブベアリングの予圧の設定値が不適切なため、ベアリングの予圧が過大に設定されることがある。また、整備時にアウターベアリングを挿入する際、ベアリングのころ等を傷つけると、過大に設定された予圧により、ころの表面が剥離することがある。そのため、アウターベアリングにガタが生じ、そのままの状態で使用を続けると、ブレーキが引き摺り、最悪の場合、火災や脱輪に至るおそれがある。

改善の内容：

全車両、当該アウターベアリングを新品に交換し、適切な予圧の設定値で正確にベアリングを組付ける。併せて、使用者ならびに自動車整備事業者に向けて、適切なフロントハブベアリングの整備要領について啓発する。

識別：改善済車両にはネームプレートに白色ペイントを塗布する。